

■5月8日(水)は幻の滝「樽滝」落水の日

春と秋、年に2回しか姿を現さない幻の滝「樽滝」の落水イベントが行われます。

当日は、樽滝周辺でのイベントのほか、樽滝に隣接する糠千集落の有志による「そば祭り」、観光交流センターでは「樽滝まつり」も開催されます。

新緑の樽滝を見た後は、周辺イベントにお立ち寄りください。

◆樽滝の落水◆

時間 午前8時30分～午後4時
場所 国道403号 滝見橋



◆糠千ものずき会 そば祭り◆

時間 午前10時～そば終了まで
場所 糠千公民館

内容 集落の名人が打つ「手打ちそば」の販売

◆たかやしろ振興会 樽滝まつり◆

時間 午前10時～
場所 木島平村観光交流センター
内容 名水火口そば、山菜おこわ等の提供

※詳細は木島平村観光振興局 0269-82-2800 までお問合せください。

■ありがとう「鬼島太鼓」

去る3月24日、調布市文化会館たづくりにおいて、鬼島太鼓の定期公演『春を弾つ』が開催されました。

公演中、聴衆を前に小林春彦会長から「本公演は今年で最終であり、この公演をもって鬼島太鼓を解散する」という発表があり、公演の終わりには調布市から花束と感謝状が贈られました。

昭和60年の結成以降、長きにわたり芸術文化の振興や青少年の育成のほか、木島平村のPRにもご尽力いただきました。

今後の活動については白紙とのことですが、またどこかで演奏を聞ける機会もあるかもしれません。

鬼島太鼓及び関係者の皆様、長い間ありがとうございました。

※詳しくは、広報きしま平20頁「ちようふ通信」をご覧ください。



会報原稿募集中!

【毎月5日までに左記へ送付ください。】

【送付先】〒389 2392 木島平村役場内 ふるさと応援団事務局

FAX 0269 824121

✉ seisaku@vill.kijimadaira.lg.jp

■愛する木島平へのラブレター

神奈川県川崎市 魚矢 奈々恵（わせだいらOG）

「木島平村の好きなどころなら、いくらでも書けるかもしれない！」

思い立って湯船に浸かりながら、ラブレターのつもりでゆっくりと考えてみる。

一つ、お米がおいしいところ。

ご飯をおかずにご飯が食べられるくらいのお米好きの私。初めて食べた木島平米の味には涙が出るほど感動したのを覚えている。

一つ、空気のおい。

離島出身の私の家は海から徒歩30秒。24時間365日なんとなく潮の香りのする空気を吸って育った。木島平村の空気は、澄んでいておいしいのはもちろんだが、中でも四季の香りをはっきりとわかるのが魅力的だと感じる。

一つ、絶景の馬曲温泉。

東京を深夜に出発し、高速道路を走って木島平に到着。わせだいらの木島平訪問は、この朝一で入る絶景の露天風呂がないと始まらない。

一つ、原大沢在住Kさん宅の前から眺める景色。

個人的に木島平の絶景スポットNo.1だと思っているこの場所で、四季折々で変化する表情は、眺めるだけで私のちっぽけな悩みを吹き飛ばしてくれる。

一つ、私が私でいられる場所であること。

地元の離島でくらししていた頃は「○○地区の魚矢家の長女です。」大学生になると「早稲田大学の魚矢です。」

社会人になると「○○に勤めている魚矢です。」
いつでも肩書きや所属とは仲良しこよし。

木島平に行くと、肩書きや所属なんてなんにも気にせず、飾らずにありのままの私でいることができる。

「魚矢ちゃん！」「さかなちゃん！」と、ありのままの私を受け入れてくれる方々。

時にはお父さんやお母さんのように、時には兄弟姉妹のように、時には友だちとして、一人の人間として飾らずに接してください。方々がたくさんいる。

そんな木島平が大好きです。

好きなどころを全部挙げていたら、お風呂でのぼせてしまいたい。なのでこれくらいで。

大好きな木島平へ、愛を込めて。

